

問1 源頼朝が全国に守護と地頭を設置することを朝廷に認めさせた経緯と、その役割について説明した文として最も適切なものを選びなさい。

(2021年 岩手県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 対立した弟の源義経を捕らえることを名目として設置し、守護は国ごとに置かれて軍事や警察の役割を、地頭は荘園などに置かれて年貢の徴収などの役割を担った。 | 2. 朝廷がもつ政治の実権を武士に取り戻すために設置し、守護は京都の警備を、地頭は天皇の身の回りの世話を主な役割とした。 | 3. 平氏を倒すための軍事費を確保するために設置し、守護は農民の教育を、地頭は外国との貿易の管理を主な役割とした。 | 4. 元（モンゴル）の侵攻に備えるために設置し、守護は北九州の防衛を、地頭は武器の製造と兵士の招集を主な役割とした。 |
|---|--|---|--|

問2 承久の乱が起こった背景とその後の歴史的意義についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 執権の北条氏が実権を握ることに不満を持った御家人が上皇を担ぎ出して挙兵したが、幕府は敗北し鎌倉時代は終焉を迎えた。 | 2. 足利氏と新田氏が朝廷の権威を利用して鎌倉幕府を倒すために起こした戦いであり、この結果、建武の新政が始まった。 | 3. 源氏の正統が途絶えた混乱に乗じて後鳥羽上皇が倒幕を図ったが、幕府側が勝利したことで、武士の支配が西日本にも浸透する契機となった。 | 4. 平氏を滅ぼした後の源頼朝の権威を恐れた朝廷が兵を挙げたが、地頭の反乱により幕府が崩壊し、再び天皇中心の政治に戻った。 |
|--|---|---|---|

問3 1221年に起こった承久の乱について、その背景と内容を説明した文として最も適切なものはどれか、次のうちから選びなさい。 (2019年

香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 源氏の将軍が途絶えた後の幕府の混乱を見て、後鳥羽上皇が政治の実権を取り戻そうと挙兵した。 | 2. 平氏の勢力が強まったことに不満を持った後鳥羽上皇が、源氏と協力して平氏を倒した。 | 3. 北条氏の執権政治に反対した足利尊氏が、後醍醐天皇と協力して幕府を滅ぼした。 | 4. 源頼朝が死んだ直後、朝廷内で権力争いが起こり、上皇が武士を排除するために兵をあげた。 |
|---|---|--|---|

問4 鎌倉時代後半に起きた「元寇」をめぐる歴史的背景とその影響について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2018年 奈良県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 八代執権の北条時宗は、フビライ・ハンからの臣下になる要求を拒否し、九州北部の防備を固めて元軍を迎え撃った。 | 2. 北条時宗は元軍を退けた後、恩賞として博多湾沿いの石の防塁周辺の土地を、手柄を立てた御家人たちに分け与えた。 | 3. 元軍の再来襲に備えて築かれた石の防塁は、九州沿岸だけでなく、鎌倉の海岸線一帯にも同様の規模で築かれた。 | 4. 元寇による防衛指揮を通じて執権の権力は一時的に衰退し、足利尊氏による新しい武家政治が始まる直接のきっかけとなった。 |
|--|--|--|--|

問5 鎌倉時代後半、元寇の防衛に功績のあった御家人が生活に困窮し、幕府への不満を強めた経緯を説明した記述として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 大分県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|-------------------------------------|---|--|
| 1. 幕府が全国の武士に土地を寄進するよう命じたため、自立した経営ができなくなった。 | 2. 元の軍隊が九州の大部分を占領し、御家人の所領が直接的に奪われた。 | 3. 自費で軍役を果たしたが、恩賞としての領地が与えられなかったため、幕府との主従関係が揺らいだ。 | 4. 御成敗式目によって土地の相続が厳しく制限され、家を維持することが困難になった。 |
|--|-------------------------------------|---|--|

問6 北条時頼が蘭溪道隆を招いて建長寺を建立するなど、鎌倉幕府が禅宗を厚く保護した背景として、当時の武士の気風と関連させた説明として最も適切なものはどれですか。 (2024年 東京都公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 座禅や厳しい修行によって精神を鍛えるという教えが、武士の生活態度に合っていたため | 2. 大規模な加持祈祷によって外敵を退けるという教えが、幕府の国防方針と一致したため | 3. 天皇中心の国家体制を支える学問的な理論が、幕府の権威付けに利用しやすかったため | 4. ひたすら念仏を唱えるだけで救われるという教えが、文字の読めない武士に歓迎されたため |
|---|--|--|--|

問7 鎌倉時代、将軍と武士の間には土地を媒介とした強い主従関係が結ばれていました。将軍が御家人の領地支配を認めたり、手柄に応じて新たな領地を与えたりする行為と、それに対して御家人が軍役や警備の義務を果たすことの組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2016年

群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 御恩と奉公 | 2. 執権と連署 | 3. 寄進と安堵 | 4. 守護と地頭 |
|----------|----------|----------|----------|

問8 平安時代初期に唐から帰国して真言宗を開いた人物と、鎌倉時代に踊り念仏を通じて民衆に教えを広めた一遍や、法華經の題目を唱えることを説いた日蓮などの人物を時代ごとに分類する際、平安時代に分類される人物として正しいものを選びなさい。 (2022年 福島県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 空海 | 2. 一遍 | 3. 日蓮 | 4. 親鸞 |
|-------|-------|-------|-------|

問9 ある歴史博物館では、展示室が時代の流れに沿って並んでいます。第1展示室が原始・古代、第3展示室が江戸時代を中心とした近世、第4展示室が近代・現代という構成になっているとき、鎌倉幕府や室町幕府の政治を扱う第2展示室に割り振られる時代区分として最も適切な名称を選びなさい。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 中世 | 2. 古代 | 3. 近世 | 4. 近代 |
|-------|-------|-------|-------|

問10 日本の中世から近世にかけての政治体制において、武士が政治の実権を握るために組織した政府について説明したものとして、最も適切な名称と内容の組み合わせを選びなさい。 (2015年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------|---------------------------|----------------------------|----------------------|
| 1. 各地の大名が独自の軍事力で領地を統治する単位である藩 | 2. 貴族が摂政や関白として政治の実権を握る摂関家 | 3. 将軍を頂点として武士が政治を行う組織である幕府 | 4. 天皇が直接政治を行う組織である朝廷 |
|-------------------------------|---------------------------|----------------------------|----------------------|

問11 鎌倉時代における武家の家族制度や土地相続の仕組みについて説明した文として、当時の実態を正しく反映しているものはどれですか。 (2022年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 惣領（家督を継ぐ者）が全ての土地を独占的に相続し、女子や次男以下には一切の権利が与えられなかった。 | 2. 親の所領を子供たちに分けて譲る分割相続が行われ、女子が「女地頭」として領地を支配することもあった。 | 3. 女性の地位は古代よりも低下し、土地を相続する代わりに幕府から生活のための手当が支給される制度となった。 | 4. 武家社会の女性は政治や経済から隔離されており、土地の管理運営に関わることは禁じられていた。 |
|--|--|--|--|

問12 13世紀後半の歴史年表において、「文永の役がおこる」と記される時期に、モンゴル帝国の第5代皇帝として国号を「元」と定め、日本への大規模な遠征を主導した人物は誰か、名称を答えなさい。 (2020年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|------------|------------|------------|
| 1. ティムール | 2. チンギス・ハン | 3. オゴタイ・ハン | 4. フビライ・ハン |
|----------|------------|------------|------------|